

しんじゅくくりつつくとしょうがっこう みな 新宿区立津久戸小学校の皆さんへ

ワンコインクラブ



ユリ (ユリ科 ユリ属)

もともと日本やアジア地域に自生していたユリが海外へ渡り、開発がすすめられて日本に返ってきました。その時、特徴が異なるふたつのグループに分けられるようになっていました。ひとつは、花が大きくて香りがある「オリエンタルユリ」、もうひとつはオレンジや黄色が鮮やかな「アジアティックユリ」と言います。今回は、オリエンタルユリを飾ります。教室いっぱい広がる香りを楽しんでください。ユリという名前は「風に吹かれてゆらゆら揺れるからユリ」という説があります。今後も様々な種類のユリを紹介します。ご期待くださいね。ユリの花粉が洋服などに付くと落ちにくいので、注意しましょう。

テルフィニューム

(キンポウゲ科 オオヒエンソウ属)

古代エジプトの王のお墓からもテルフィニュームの花が発見されています。それだけ私たちとの関係は古いようです。日本には、明治時代に輸入されました。より美しい花の開発が世界中でおこなわれていますが、その中でも日本の育種開発は最も進んでいます。花色は、フルー、水色の他にピンクや白、紫などがあります。テルフィニュームという名前は、つぼみのかたちがイルカに似ていることから、ギリシャ語の「テルフィン」からきています。

お花は世界中からやってきました！

世界中からやってくるお花と出会ってください！

